

東海村教育振興基本計画 2026-2030

とうかい教育プラン2030（案）

《概要説明資料》

東海村教育委員会

1 計画の基本的な事項について

①計画策定の趣旨

- ・村は令和3年3月に「とうかい教育プラン2025」を策定。家庭、学校、地域との連携・協力のもと、様々な教育施策に取り組んできた。
- ・5年が経過し、子どもたちの教育を取り巻く環境は大きく変化し、特にコロナ禍は、子どもたちの学びに大きな影響を与えた。
- ・一方、国においては、令和5年度に第4期の教育振興基本計画が策定され、予測困難な時代における教育の羅針盤となるような計画が示された。
- ・近年の社会変化に的確に対応していくため、令和8年度を始期とする「東海村教育振興基本計画—とうかい教育プラン2030—」を新たに策定し、本村の教育行政の一層の推進に取り組むもの。

②計画の期間

令和8年度から令和12年度までの5年間

| | 2021 (R3) | 2022 (R4) | 2023 (R5) | 2024 (R6) | 2025 (R7) | 2026 (R8) | 2027 (R9) | 2028 (R10) | 2029 (R11) | 2030 (R12) |
|-----|---------------|--------------|--------------|--------------|-----------------|--------------|--------------|---------------|---------------|---------------|
| 東海村 | 第6次総合計画 | | | | 新たな計画 まちづくりの羅針盤 | | | | | |
| | とうかい教育プラン2025 | | | | とうかい教育プラン2030 | | | | | |

③計画の位置付け

国の「第4期教育振興基本計画」及び県の「いばらき教育プラン」を参酌。地方公共団体の定める教育振興のための施策に関する基本的な計画（教育振興基本計画）として位置付けるもの。

2 基本理念と施策について

①基本理念

未来を拓く力と豊かな心を共に育み、誰もが輝く東海村の教育

この計画では、先達から脈々と受け継がれてきた「まちづくりは人づくり 人づくりは教育から」という教育立村のビジョンを継承しつつ、多様な人々と協働して様々な社会変化を乗り越えるための「**未来を拓く力**」と、人とのつながりを大切にしながら生涯学び続けようとする意欲や郷土への誇りや愛着を持つ「**豊かな心**」を育み、誰もが輝く教育を目指します。

②基本理念の目指す教育の方向性



未来を拓く力

多様な人々と協働し、自分の持ち味を発揮しながら、
自立的にしなやかに生きる力を育む

人とのつながりや関りを大切に、
生涯にわたり学び続けようとする意欲を育む

地域を理解し、郷土を大切に思う心を育み、
東海村への誇りや愛着を深める



豊かな心

3 計画の体系と取組について

①全体像 基本理念・教育の目指す方向性を踏まえ、施策・小施策・取組項目の3つの階層で体系化

《基本理念》

未来を拓く力と豊かな心を共に育み、誰もが輝く東海村の教育

方向性

▶多様な人々と協働し、自分の持ち味を発揮しながら、自立的にしなやかに生きる力を育む

▶人とのつながりや関りを大切に、生涯にわたり学び続けようとする意欲を育む

▶地域を理解し、郷土を大切に思う心を育み、東海村への誇りや愛着を深める

| | 施策1 子どもの教育の充実 | 施策2 生涯学習の推進 | 施策3 次世代への継承 |
|-----|--|---|-----------------|
| 小施策 | (1) 学校教育の充実 (2) 幼児教育の充実 (3) 学校環境の整備・充実 | (1) こども・わかものの育成支援の充実 (2) 多様な世代、多様な人々の学びの充実 (3) 社会教育施設の整備・充実 | (1) 歴史・文化・自然の継承 |
| | 13 の取組項目 | 10 の取組項目 | 2 の取組項目 |

②各取組項目と重点取組・事業

★…新規

| | 小施策 | 取組項目 | | 重点取組・事業 |
|------------------|-----------------------|-------------------------|-------------------------|---------------------------------|
| 施策1 子どもの教育の充実 | (1) 学校教育の充実 | ① 確かな学力の育成 | ア 確かな学力を育てる質の高い授業づくりの推進 | ●訪問指導 ●外国語指導講師配置 ●平和大使の派遣 |
| | | | イ 時代の変化に対応できる教育の推進 | |
| | | ② 豊かな心の育成 | ア 道徳教育・人権教育の推進 | ●校内フリースクールによる学習支援 |
| | | | イ 児童生徒の支援の充実 | |
| | | | ウ 読書活動の充実 | |
| | | ③ 健やかな体の育成 | ア 学校体育・健康教育の充実 | ●学校給食を活用した食育 |
| | | | イ 学校給食・食育の充実 | |
| | | ④ 特別支援教育の充実 | | |
| | | ⑤ 教育DXの推進 | | |
| | ⑥ 経済的状況によらない質の高い学びの確保 | ●こども・わかもの応援給付金 | | |
| | (2) 幼児教育の充実 | ① 幼児教育の質の向上とこ保幼小の円滑な接続 | | ●こ保幼小連携の推進 |
| | (3) 学校環境の整備・充実 | ① 学校施設の安全性と教育環境の向上 | | ★小中学校の屋内運動場への空調整備 ●教職員の働き方改革 |
| | | ② 教職員が安心して働くことができる環境の整備 | | |

★…新規

| | 小施策 | 取組項目 | | 重点取組・事業 |
|----------------|-----------------------|-----------------|-----------------------------|---|
| 施策2 生涯学習の推進 | (1) こども・わかものの育成支援の充実 | ① 豊かな人間形成と心身の育成 | ア こども・わかものの活動・学習機会の充実 | ●学校運営協議会の活動推進 ●部活動の地域展開 ★子どもの居場所づくり |
| | | | イ 家庭・地域とともに育む教育力の向上 | |
| | | | ウ 学校・家庭・地域の連携・協働の推進 | |
| | | | エ 部活動の地域展開の環境づくり・子どもの居場所づくり | |
| | | | オ 青少年の健全育成活動の充実 | |
| | (2) 多様な世代、多様な人々の学びの充実 | ① 文化芸術活動の推進 | | ●子どもの読書活動の推進 ●東海村電子図書館の利用推進 |
| | | ② 生涯スポーツの推進 | | |
| | | ③ 生涯学習環境の充実 | | |
| | | ④ 読書活動の推進 | | |
| | (3) 社会教育施設の整備・充実 | ① 社会教育施設の整備・充実 | | |
| 継次施策 次世代への | (1) 歴史・文化・自然の継承 | ① 文化財の保護・活用 | | ★「文化財保存活用地域計画」の策定・推進 ●「とうかいっ子育成プラン」の推進 |
| | | ② 郷土愛の醸成 | | |

教育プラン2030 指標と目標値

| No. | 施策 | 小施策 | 指標 | R6現状値 | R12目標値 |
|-----|----|-----|---|------------------------|----------------------|
| 1 | 1 | (1) | 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいると回答した児童生徒の割合 ※「当てはまる」と回答した割合 | 小学校 26.5% 中学校 20.5% | 小学校 30% 中学校 25% |
| 2 | 1 | (1) | 話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていると回答した児童生徒の割合 ※「当てはまる」と回答した割合 | 小学校 38.9% 中学校 26.0% | 小学校 40% 中学校 35% |
| 3 | 1 | (1) | 将来の夢や目標を持っていると回答した児童生徒の割合 ※「当てはまる」と回答した割合 | 小学校 57.8% 中学校 37.1% | 小学校 65% 中学校 45% |
| 4 | 1 | (1) | 英語の勉強が好きと回答した児童の割合 ※「当てはまる」と回答した割合 | 小学校 39.7% | 小学校 45% |
| 5 | 1 | (1) | CEFR A1レベル(英検3級)相当以上を達成している中学生の割合 | 中学校 54.8% | 中学校 63% |
| 6 | 1 | (1) | 自分には良いところがあると回答した児童生徒の割合 ※「当てはまる」と回答した割合 | 小学校 34.4% 中学校 28.7% | 小学校 40% 中学校 35% |
| 7 | 1 | (1) | 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいると回答した児童生徒の割合 ※「当てはまる」と回答した割合 | 小学校 52.7% 中学校 40.4% | 小学校 60% 中学校 50% |
| 8 | 1 | (1) | いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思うと回答した児童生徒の割合 ※「当てはまる」と回答した割合 | 小学校 82.4% 中学校 75.1% | 小学校 100% 中学校 100% |
| 9 | 1 | (1) | 子どもにとって教育支援センターは「心の居場所」のひとつとなっていると思うと回答した保護者の割合 | 76% | 100% |
| 10 | 1 | (1) | 体力・運動能力調査の結果がA・Bと評価された児童生徒の割合 ※「A優れている」「Bやや優れている」と評価された割合 | 小学校 54.9% 中学校 52.1% | 小学校 60% 中学校 60% |
| 11 | 1 | (1) | 朝食を毎日食べる児童生徒の割合 ※「している」と回答した割合 | 小学校 85.5% 中学校 80.1% | 小学校 90% 中学校 85% |
| 12 | 1 | (1) | 給食に東海村や茨城県でとれた食材が使われていることを知っている児童生徒の割合 | 小学校 82.9% 中学校 94.3% | 小学校 100% 中学校 100% |
| 13 | 1 | (1) | 自分のペースで理解しながら学習を進めることができると思うと回答した児童生徒の割合 ※「とてもそう思う」「そう思う」と回答した割合 | 小学校 82.4% 中学校 79.6% | 小学校 86% 中学校 83% |

教育プラン2030 指標と目標値

| No. | 施策 | 小施策 | 指標 | R6現状値 | R12目標値 |
|-----|----|-----|--|------------------------|--------------------|
| 14 | 1 | (3) | 屋内運動場のエアコン設置率 | 0% | 100% |
| 15 | 1 | (3) | 村立学校教職員の時間外在校等時間(1か月あたり) | 小学校29.5時間 中学校42.5時間 | 小学校29時間 中学校30時間 |
| 16 | 2 | (1) | 東海やったん祭における子どもや若者による出展割合 | 33% | 50% |
| 17 | 2 | (1) | 自分には良いところがあると回答した児童生徒の割合(再掲) ※「当てはまる」と回答した割合 | 小学校 34.4% 中学校 28.7% | 小学校 40% 中学校 35% |
| 18 | 2 | (1) | とうかいまると博物館における子どもや若者を対象とする開催講座への参加者数 | 1,037人 | 1,200人 |
| 19 | 2 | (1) | 家庭教育講座の参加者数 | 113人 | 300人 |
| 20 | 2 | (1) | 自然体験学習の旅参加者数(小中学生及びボランティアスタッフ) | 82人 | 100人 |
| 21 | 2 | (1) | コミュニティ・スクールの導入校数 | 6校 | 8校 |
| 22 | 2 | (1) | 地域展開した種目数 | 6種目 | 14種目 |
| 23 | 2 | (1) | 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがよくあると回答した生徒の割合 ※「よくある」と回答した割合 | 中学校 41.2% | 中学校 60% |
| 24 | 2 | (1) | 青少年カウンセラーへの相談件数 | 210件 | 294件 |
| 25 | 2 | (2) | 文化祭の来場者数 | 7,772人 | 9,000人 |
| 26 | 2 | (2) | スポーツフェスタTOKAIの参加者数(アンケートでとても満足したと回答した割合) | 1,234人 (79%) | 1,300人 (90%) |

教育プラン2030 指標と目標値

| No. | 施策 | 小施策 | 指標 | R6現状値 | R12目標値 |
|-----|----|-----|--|-----------------------|-----------------------|
| 27 | 2 | (2) | とうかいまると博物館講座のうち、受講対象者を限定しない講座の数(生涯学習課が主催又は共催によるもの) | 50講座 | 60講座 |
| 28 | 2 | (2) | 公民館講座の受講者数(延人数) | 615人 | 700人 |
| 29 | 2 | (2) | 貸出冊数(図書、雑誌、視聴覚、電子資料)(18歳以下) | 428,015冊 (26,651冊) | 470,817冊 (29,316冊) |
| 30 | 2 | (2) | 東海村電子図書館へのログイン数 | 32,964回 | 34,000回 |
| 31 | 2 | (2) | 児童生徒の不読者の割合 | 小学校10% 中学校12% | 小学校 5% 中学校10% |
| 32 | 2 | (3) | 歴史と未来の交流館の来館者数 | 43,520人 | 48,000人 |
| 33 | 2 | (3) | 東海村中央公民館の利用者数 | 20,019人 | 22,000人 |
| 34 | 2 | (3) | 東海村立図書館の来館者数 | 142,242人 | 150,000人 |
| 35 | 3 | (1) | 「文化財保存活用地域計画」の策定進捗率 | — | 100% (策定完了) |
| 36 | 3 | (1) | とうかいまると博物館開催講座等数(生涯学習課主催のもの) | 60講座 | 65講座 |
| 37 | 3 | (1) | 小中学校における「とうかいっ子育成プラン」の導入割合 | — | 100% |

4 計画の推進体制

(1) 村民や関係機関等との連携

- 計画の推進にあたっては、村民、家庭、地域、企業、高等教育機関、スポーツ・文化芸術団体等と村が連携・協働し、村全体で一体となつての計画推進を目指す。
- 大学やプロスポーツチーム等との連携協定により、官民共創による教育施策の取組を進める。

(2) 計画の進行管理

- 目標の達成状況については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」を実施。
- 「P D C A サイクル」の考え方に基づいた適切な進行管理を行い、教育の質向上につなげる。